

広域型サービスの整備数について

(5) 在宅を支える介護サービスの充実 (6) 自分にあった施設や住まいの選択

1. 考え方

- 施設費用については、要介護度が高くなるにつれて上昇しており、要介護度別の一人当たりの費用は、いずれの介護度においても、他の費用より高くなっています。
- 第6期については、身近できめ細かい相談体制等の構築や、在宅での介護・医療の推進、認知症の方への支援が各地域でより図れるよう、地域密着型サービスの整備を推進します。
- **しかし、特別養護老人ホームについては、待機者数が依然少なくないため、整備が必要と考えます。**

2. 方向性と整備数

種別	方向性	整備数
特別養護老人ホーム	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「現在の床数」「待機者のうち入所の必要性が高いと推測される人数」「現在の高齢者数」を勘案すると、整備率は「2%」が妥当。 ➤ 「2017年に予想される高齢者人口」「妥当な整備率」「2016年度末の床数」を勘案すると、第6期中に約100床が不足する。 	100床、整備が進んでいない地域に、新規に整備します。
介護老人保健施設	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 全圏域に整備済み。なお、直近では2013年3月に、1施設150床が開設している。 ➤ 市内施設における市民利用率は、57%である。 	新規での整備は行いません。
介護療養型医療施設	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 2017年度末までに、廃止が予定されている。 	新規での整備は行いません。
有料老人ホーム等(特定施設入居者生活介護)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 市内施設の利用率は78%であるが、60%に満たない施設が7施設。 ➤ 町田市内のほぼ全地域に整備されており、また、都内26市と比較して、整備率が高い。 	新規での整備は行いません。

3. 整備スケジュール

※…第5期整備分 ▲…既存施設の増床

種別	第5期末累計	2015年度	2016年度	2017年度	第6期末累計
特別養護老人ホーム	21施設 1,931人	1施設 38人※▲	1施設 90人※	100人	2,159人
介護老人保健施設	6施設 720人				6施設 720人
介護療養型医療施設	1施設 222人				1施設 222人
有料老人ホーム等(特定施設入居者生活介護)	39施設 3,304人	1施設 50人※			40施設 3,354人

<参考>地域密着型サービスの、整備スケジュール

※…第5期整備分

種別	第5期末累計	2015年度	2016年度	2017年度	第6期末累計
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1施設	1施設※	1施設	1施設	4施設
小規模多機能型居宅介護・複合型サービス	5施設 125人		1施設 25人	1施設 25人	7施設 175人
認知症高齢者グループホーム	20施設 324人		2施設 36人	1施設 18人	23施設 378人
認知症対応型デイサービス	25施設 388人	1施設 12人			26施設 400人